

1. 地域の生活・文化から生まれた祭り

(1) 資料Ⅰと資料Ⅱは、いずれも秋田県の伝統的な祭りと行事です。それぞれの名称と開催される都市名を記入してみよう。

	資料Ⅰ 	資料Ⅱ 
名称	秋田竿燈まつり	横手の雪まつり
都市	秋田県 秋田 市	秋田県 横手 市
特色	① (例) 米俵に見立てた提灯で、稲穂の形を表している。	② (例) 水の神様である「水神様」がまつられている。
共通点	③ (例) 秋田県は稲作の盛んな地域であり、豊作を願う意味が込められている。	

(2) 資料Ⅰの竿燈は何を表しているのか、①に記入してみよう。

(3) 資料Ⅱのかまくらの中には何がまつられているのか、②に記入してみよう。

(4) 二つの伝統行事に共通する由来や込められた願いを、資料Ⅲを参考にして、③に記入してみよう。

資料Ⅲ 米の主な生産

新潟	北陸	秋田	山形	宮城	福島	茨城	その他
8.1%	6.6	6.3	4.8	4.8	4.7	4.6	60.1

2. 伝統文化を生かした観光業の発展

資料Ⅳの祭りをはじめとして、東北地方の祭りに多くの観光客が訪れるようになった理由を考えてみよう。

資料Ⅳ



- (例)
- ・高速道路や新幹線が整備され、各都市の行き来が盛んになったから。
 - ・観光客が複数の祭りを周遊しやすいように、各祭りの日程を重ねないように調整したから。

3. 生活・文化の拠点として発展する仙台市

仙台市に人口が集中している理由を、都市の機能と交通網の面から説明してみよう。

都市の機能の面	交通網の面
(例) 東北地方の行政や経済の中心で、政府の出入機関や大型の商業施設などが集中しているから。	(例) 県内だけでなく、隣接する県と新幹線や高速バスなどで結ばれているため、東京や東北各地との移動に便利だから。

本時のまとめ

◆ 東北地方の伝統行事や人々の生活は、どのように変化しているか、交通網の整備の点から説明しよう。

(例) 東北地方の伝統行事は、新幹線や高速道路などの交通網が発達したことにより、全国各地から観光客が訪れるようになり、地域の観光資源として利用されるようになった。また、仙台市のように、交通網が発達した都市には多くの人々が集まるようになった。